

学校だより

令和5年10月号

守口市立八雲東小学校

校長 萱野 壮

〈教育目標〉自ら学ぶ意欲を持ち、心豊かで、たくましく生きる子どもの育成

少しずつ秋が近づいてきました

朝晩は少し涼しくなり、日中の暑さも徐々におさまってきました。時折、赤とんぼが飛んでいるのを見かけたり、虫の音が聞こえたりするようになりました。秋の気配がようやく感じられるようになってきました。子どもたちは学習にも運動場での遊びにも元気に過ごしています。

さて、10月になりました。今年度も半年が過ぎ、年度の折り返しになります。子どもたちがさらに大きく成長できるよう、家庭・地域と連携し教育活動を進めてまいります。

ご理解ご協力をお願いいたします。

○AETの先生が来てくれました

9月7日(木)から隔週の木曜日・金曜日に、外国語の学習にAETの先生(エラ先生)が来てくれます。

初めの授業では、クイズ形式で自己紹介をして盛り上がり楽しい雰囲気ですスタートしました。

ますます外国語の授業が楽しくなりそうですね。



○認知症について考えました

9月12日(火)3・4時間目に、4年生が「知ってる?認知症のコト」と題しまして、守口市健康福祉部高齢介護課の呼びかけで、朝日新聞厚生文化事業団と

守口第1包括支援センター、守口第4包括支援センターとのコラボによる特別授業が行われました。

パワーポイントでのわかりやすいお話やVR体験をし、グループワークで意見交流をしました。



認知症について、友達といっしょに意見を交わし、思いや考えを深めていました。

○市立図書館の見学に行きました

9月20日(水)2年生が、守口市立図書館に見学に行きました。

図書館の中には、いろんな施設があり、利用しやすい工夫がたくさんあることに子どもたちは驚いていました。

後半は、読み聞かせをしてもらったり、読書をしたりするなどして、充実した時間を過ごしました。



○風水害避難訓練 集団下校の流れを確認しました

9月22日（金）5時間目、風水害避難訓練を実施しました。今回は、台風の接近により暴風警報が発令され集団下校をするという設定でした。

それぞれの地区の班に集まるために、班長さんが1年生を迎えに行き、集合する教室に移動していました。そのあとほかの学年の人たちも静かに移動していました。



実際に集団下校はしませんでしたでしたが、みなさん落ち着いて流れの確認していました。

○フードショップの工夫をみつけたよ

9月25日（月）5～6時間目、3年生が社会科の学習でフードショップに見学に行きました。商品の並び方や工夫などを見つけ、メモをしていました。

また、お店の方にも質問をするなどして、お店の方の考えや思いを聞いていました。

その貴重なお答えを、いっしょけんめいノートに書き込んでいました。

どんなふうにとめるのか、楽しみです。



○校区たんけん 校区は広かった

1年生が、9月19日（火）には八雲東町を、26日（火）には大日東町を歩いて校区をたんけんしました。

実際に歩いてみると、八雲東小学校の校区って広いなあと感じていました。

たんけんしているときにも、「あ！あんながある！」、「わあ、なにあれ？」など、たくさんの発見と驚きをしていました。いっしょに過ごしているお友達はこの広い校区から学校に通っているのですね。



○校外学習 朝日新聞の工場に行きました

9月27日（水）5年生が野田阪神にある朝日新聞大阪工場に見学に行きました。

わかりやすい「新聞の作り方」をビデオなどで説明を聞いた後、みんなヘルメットをかぶって見学に移動しました。

実際に機械でどんどん印刷されてできていく様子を見ると、工夫やできていく速さに驚いていました。



5年生のみんなのために、特別に新聞を作ってください、嬉しそうに眺めていました。